

柏崎市ガス事業の譲受けについて認可を受けました

平成29年11月7日
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、柏崎市が運営するガス事業の譲受けについて、本日、関東経済産業局長より認可を受けました。この認可に基づき、当社は平成30年4月1日を譲受日として、柏崎市にてガス事業を行う予定です。

本件は、平成28年3月に柏崎市においてガス事業譲渡先選定委員会が設置され、譲渡先の募集が行われました。これに対し、当社が応募したところ、同年11月に当社が譲渡先として選定され、平成29年3月の柏崎市議会での関連議案可決を受けて、事業譲渡契約（本契約）を締結しました。その後、9月29日に柏崎市とともに事業譲渡譲受認可申請を行い、本日認可を受けたものです。

このたびの事業譲受けに伴い、4月1日より、柏崎市の藤井供給所構内に、ガスの保安や営業活動の運営拠点となる柏崎支社を設置するとともに、現在、柏崎市の窓口が設置されている鏡町庁舎の一角に「柏崎ガスホール」を開設いたします。「柏崎ガスホール」では、これまでどおりガス料金のお支払いができる窓口業務を行うとともに、情報発信基地として最新ガス機器の展示・ご提案、料理教室などを行ってまいります。

4月1日以降のガス料金につきましては、現在の柏崎市の料金体系をそのまま引き継ぎます※。また、新たにクレジットカードでのお支払いができるようになります。譲渡日以降5年間は原料ガス卸価格の上昇による影響を除いて、譲渡日前日時点の水準を上回らないようにいたします。なお、5年経過後も、引き続きガス料金の低廉化およびお客さまサービスの向上を目指してまいります。

当社は、新潟市より平成15年4月に同市黒埼地区のガス事業を、長岡市より平成21年10月に同市越路地区、三島・与板地区、栃尾地区のガス事業を、平成26年4月に同市川口地区のガス事業を譲受け、円滑に事業を承継してまいりました。このたびの事業譲受けにおいても柏崎市と十分な連携を図り、円滑な事業承継を心掛けるとともに、保安の確保とお客さまサービスの向上を目指し諸準備を進めてまいります。

※ 現在、柏崎市の選択約款をご利用のお客さまにつきましては、当社の選択約款もご利用いただけるようになります。

以 上



（交付された認可書を持つ、左から
今井北陸ガス常務取締役、福島関東経済産業局資源
エネルギー環境部長、春川柏崎市ガス水道局長）

<お問い合わせ先>

北陸ガス株式会社

企画グループ 担当 山田

TEL : 025-245-2214

<資料>

1. 柏崎市ガス事業民営化の経緯

年月	内 容
平成 18 年 12 月	柏崎市ガス事業検討委員会が「柏崎市の公営ガス事業は、民営化することが望ましい」との答申
平成 19 年 7 月	新潟県中越沖地震発生、民営化作業を延期
平成 27 年 4 月	柏崎市が民営化作業を再開
12 月	柏崎市が「柏崎市ガス事業民営化基本方針」を策定
平成 28 年 3 月	柏崎市が「柏崎市ガス事業譲渡先選定委員会」を設置
5 月	柏崎市ガス事業譲渡に関する募集要項を発表
6 月	事業譲受けの応募、資格審査（一次審査）に合格
9 月	柏崎市に対し、事業提案書を提出
11 月	ガス事業譲渡先選定委員会が、当社を最優秀提案者とする審査結果を柏崎市長に報告
11 月 15 日	柏崎市長より、当社に優先交渉権者決定通知
12 月 21 日	柏崎市と基本協定を締結
平成 29 年 2 月 28 日	柏崎市と事業譲渡仮契約を締結
3 月 23 日	柏崎市議会にて関連議案が可決 柏崎市との仮契約が本契約へ移行
9 月 29 日	ガス事業譲渡譲受認可申請
11 月 7 日	ガス事業譲渡譲受認可

2. ガス事業譲渡契約の主な内容

譲受の対象	ガス本支管・供給管、ガスメーター、供給設備などガス事業の用に供する固定資産および流動資産
譲受予定価格	61.4 億円に消費税等相当額を加えた額（流動資産を除く）
譲受予定日	平成 30 年 4 月 1 日

3. 事業の概要（データは平成 28 年度実績）

	柏崎市ガス水道局	北陸ガス
会社設立	大正 15 年 6 月 24 日（S20 市営移管）	大正 2 年 6 月 2 日
代表者	柏崎市長 櫻井雅浩	取締役社長 敦井一友
所在地	柏崎市鏡町 1-11	新潟市中央区東大通 1-2-23
従業者数	29 名	414 名
供給区域	柏崎市、刈羽村	新潟市、長岡市、三条市、加茂市、田上町
お客さま件数 （メーター取付数）	30,405 件	371,770 件
ガス販売量	28,338 千 m ³ （45MJ 換算）	316,142 千 m ³ （45MJ）
ガス売上高	2,708 百万円	29,799 百万円
ガス種	13A	13A